

## 4件の報告に対する討論

東京大学大学院・工学系研究科・都市工学専攻  
 森口 祐一

(早稲田大学レジリエンス研究所・ふくしま広野未来創造リサーチセンター招聘研究員)  
 (福島県環境創造センター環境動態部門長)  
 (日本学術会議総合工学委員会原子力安全に関する分科会委員)  
 (日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員(環境学担当))

1

## 「高レベル」「放射性」「廃棄物」の「最終処分」

- 放射性廃棄物と(1F事故に伴う)放射性物質汚染廃棄物
  - ・公害対策基本法(1967年)以来、環境法令では「放射性物質による大気の汚染、水質の汚濁及び土壤の汚染の防止のための措置については、原子力基本法その他の関係法律で定めるところによる。」として除外→事故後の改正で除外規程は削除。
  - ・廃棄物処理法でも、『この法律において「廃棄物」とは、……(放射性物質及びこれによつて汚染された物を除く。)』として、除外。
  - ・「放射性廃棄物」は廃棄物処理法上は廃棄物ではなく、事故由来の放射性物質で汚染された廃棄物は、旧來の法律上の「放射性廃棄物」ではない。
- 「高レベル」:事故由来の汚染廃棄物は極低レベル(以下)
- 事故由来汚染廃棄物の最終処分、(放射性以外の)廃棄物最終処分との共通点と相違点
  - ・事故由来汚染廃棄物の最終処分
    - ・福島県:中間貯蔵後は県外最終処分→処分先は未定(10万Bq/kg未満は県内施設)
    - ・福島県外:5県(宮城、茨城、栃木、群馬、千葉)の指定廃棄物処理施設の立地選定が難航
  - ・非放射性廃棄物の最終処分は埋立と海洋投棄:時間スケールは数十年
- ALPS処理水(トリチウム水)問題との共通点と相違点
  - ・暫定保管という考え方の適用可能性

2

## 「社会的」「受容性」

- 「協働的社会的受容性モデル」における受容性の構成要素:  
 技術的、制度的、市場的+×地域的  
 =マクロ(全国)レベルの受容性とミクロ(地域)レベルの受容性  
 →さらにミクロな個人レベルでの受容性との関係は?  
 →地域レベルの受容性を地域を構成する主体がどのように形成するのか?  
 「オーナーシップ(分配的公正)」に帰着する?
- 「制度的」という表現で、(合理性が重視されると考えられがちな)  
 技術面、市場面以外の「(狭義の)社会的」側面は包含しうるか?
- 受容性:受動的にとどまるなら受「忍」性的な性質?  
 「容認」という語があるように、「容」は受け入れる、相手を「ゆるす」ニュアンス。  
 より能動的にbest choiceを選びといくことを目指すのは夢物語か?  
 (受容性という語自身の中のnegativeなニュアンスが払拭できない)

3

## 「可逆性:R & R」

- 制度自身や制度に基づく決定に関する reversibility
- 埋設物に関する技術的、物理的な retrievability
- 制度的可逆性は、HLW問題に限らず日本では多くの問題について低いのではないか?
- 無謬性への要求: reverseは、「覆す」の意がある。  
 過去の決定を「過ち」とみなされることへの抵抗。
- 「地層処分ありき」であれば、可逆性は希薄。  
 (ALPS処理水は海洋放出ありき、ではなかつたのでは?)
- 核燃料サイクル政策のようなより根幹的な事項に可逆性が波及しうるか?  
 →原子力政策とHLW問題の独立性vs.相互作用

4

## いくつかの個別の質問とコメント

- ・ 第1報告:フィンランド、フランスなど今回取り上げた数か国以外の原発保有国の追加レビューの可能性は? これらの国と日本との最も顕著な違いは?
- ・ 第2報告:調査対象地域について、インタビューした対象者以外の、地域住民の考えの把握は試みられたか? (地域的受容性という文脈で)
- ・ 第3報告:全国レベルの受容性と地域レベルの受容性が両立した状態とはどのようなものか? 全国レベルの受容性はどのようにして確認可能か?
- ・ 第4報告 技術的受容性の阻害要因の設問の中に「地層処分ありきの方針」「国や実施主体に対する不信感」が含まれているが、受容性の3×2のモデルとの関係では、ある側面が他の側面を阻害する、というとらえ方か?  
 より純粋に技術的な側面の受容性にフォーカスすべきではないか? その場合、「技術」に対する不信感、「技術者」に対する不信感であれば、技術的側面としてとらえるべきか。

5

## 社会的受容性モデル

(松本礼史・李洸昊報告論文表1をもとに加筆)

国民

地域住民

当事者の範囲、決定への参画・合意形成の形態

	全国レベル	地域社会レベル
技術的受容性	技術の安全性、信頼性の確立	地域環境との調和や地域住民からの信頼
制度的受容性	法制度等の手続き的公正、国民からの支持	条例、協定等の手続き的公正、地域住民からの支持
市場的受容性	経済性・分配	地域内の経済性や分配

地域レベルの技術的受容性における「信頼」とは、何に対する信頼なのだろうか?  
 全国レベルの信頼性も、機械や材料など、信頼性工学が扱う意味での信頼性とは異種?

6